令和7年第4回市議会(定例会)

議会議案

自 議案第 77 号

至 議案第 80 号

(追加第1回)

令和7年9月26日

加古川市

目 次

議案第77号	加古川市教育長任命につき同意を求めること	3
議案第78号	加古川市教育委員会委員任命につき同意を求めること	6
議案第79号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること	9
議案第80号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること	12

加古川市教育長任命につき同意を求めること

加古川市教育長に次の者を任命したいから、地方教育行政の組織及び運営に関する 法律(昭和31年法律第162号)第4条第1項の規定により、議会の同意を求める。

令和7年9月26日提出

兵庫県加古川市長 岡 田 康 裕

記

住 所

氏 名 小南克己

地方教育行政の組織及び運営に関する法律抜すい

(任命)

第4条 教育長は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、 教育行政に関し識見を有するもののうちから、地方公共団体の長が、議会の同意を 得て、任命する。

2		(省	略)
>			
5		(省	略)
	(任期)		

- 第5条 教育長の任期は3年とし、委員の任期は4年とする。ただし、補欠の教育長 又は委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 教育長及び委員は、再任されることができる。

加古川市教育委員会委員任命につき同意を求めること

加古川市教育委員会委員に次の者を任命したいから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第4条第2項の規定により、議会の同意を求める。

令和7年9月26日提出

兵庫県加古川市長 岡 田 康 裕

記

住 所

氏 名 中山慎一

地方教育行政の組織及び運営に関する法律抜すい

1	1-1		7	١
(1	土	ÎΡ	ПŢ)

第4条 ……(省 略)

- 2 委員は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育、 学術及び文化(以下単に「教育」という。)に関し識見を有するもののうちから、 地方公共団体の長が、議会の同意を得て、任命する。
- 3 ………(省略)
- 5 ………(省 略) (任期)
- 第5条 教育長の任期は3年とし、委員の任期は4年とする。ただし、補欠の教育長 又は委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 教育長及び委員は、再任されることができる。

人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること

人権擁護委員候補者に次の者を推薦したいから、人権擁護委員法(昭和24年法律 第139号)第6条第3項の規定により、議会の意見を求める。

令和7年9月26日提出

兵庫県加古川市長 岡 田 康 裕

記

住 所

氏 名 鹿 多 証 道

人権 擁護 委員 法 抜すい

(委員の推薦及び委嘱)

第6条 人権擁護委員は、法務大臣が委嘱する	第6条	人権擁護委員は、	法務大臣が委嘱する
-----------------------	-----	----------	-----------

- 2 ………(省 略)
- 3 市町村長は、法務大臣に対し、当該市町村の議会の議員の選挙権を有する住民で、 人格識見高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解のある社会事業家、 教育者、報道新聞の業務に携わる者等及び弁護士会その他婦人、労働者、青年等の 団体であつて直接間接に人権の擁護を目的とし、又はこれを支持する団体の構成員 の中から、その市町村の議会の意見を聞いて、人権擁護委員の候補者を推薦しなけ ればならない。
- 4 ……………(省 略)8 ……………(省 略)(委員の任期)
- 第9条 人権擁護委員の任期は、3年とする。但し、任期満了後も、後任者が委嘱されるまでの間、その職務を行う。

人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること

人権擁護委員候補者に次の者を推薦したいから、人権擁護委員法(昭和24年法律 第139号)第6条第3項の規定により、議会の意見を求める。

令和7年9月26日提出

兵庫県加古川市長 岡 田 康 裕

記

住 所

氏 名 長谷川 龍 雄